

事業番号	054
------	-----

平成23年度事業シート(概要説明書) (平成22年度実施事業)

事業の概要	事務事業名	農地利用合理化事業						担当部	市民産業部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	農政課			
	事業期間	平成12年度以前			~	平成30年度以降		担当係	農地係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		28 農業		5 農業用施設の整備を進める				
		副目的									
	予算区分	款	6	項	1	目	2	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	農業経営基盤強化促進法									
	実施・運営 方法	市が直接実施・運営			地域住民組織			一部又は全部委託			
		指定管理・外郭団体			名称:						
		NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどのような状態にするのか)	農地保有合理化事業を利用して、市事業の代替用地としての農地を、社団法人愛知県農林公社に売却時まで中間保有を依頼し、農地の有効利用を図る。										
内容 (手段)	市事業代替用地等の土地が農地である場合、協定によって農地利用合理化法人である社団法人愛知県農林公社に保有を依頼、市は代替地が必要な者を売却先としてあつせんをする。市は、愛知県農林公社と締結した協定に基づき、保有に要する経費を補助金として交付する。										
受益者負担	無	内容									

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費	千円	2,599	8,762	4,122	
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計	千円	3,135	9,298	4,658	
	対前年比	%		296.5		
財源	一般財源	千円	3,135	9,298	4,658	
	国・県支出金	千円	0	0	0	
	その他財源	千円	0	0	0	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		交付回数	回	目標		2	2	2
				実績		2	2	
		農地処分面積	m <sup>2</sup>	目標		974	485	946
				実績		974	485	
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
			未処分農地面積	m <sup>2</sup>	目標	5,428	4,943	3,997
					実績	5,428	4,943	
				目標				
				実績				

事業の自己評価 (二次評価)	事業目的の達成状況	平成22年度は1筆485m <sup>2</sup> を農地保有合理化事業に基づき、地域の農家に売却、営農合理化を図った。残る保有地は7筆3,997m <sup>2</sup> である。		
	事業を廃止・休止したときの影響	現時点でこの事業を廃止することは、社団法人愛知県農林公社との協定違反にもつながり、協定土地は愛知県農林公社の資産として処分され、さらに売却差損を求められる可能性がある。 公社が土地購入時の際に銀行から借り入れた資金に伴い発生する利子があり、補助金はこれを補填しており、廃止した場合利子の支払いのため新たな借り入れが必要となり、最終的に市が支払う金額がより増大する。		
	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	愛知県農林公社との協定に基づき、経費を補助金として交付している事業であり、効率的に運営がされているが、社会情勢の変化により、事業用地や代替地としての需要は見込めない状況となっており、早期の処分方法について検討が必要である。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	隣接や近隣の農地所有者や耕作者に意向を聞き、可能であればこうした方への処分を進める。農業以外や市事業での利用が見込める箇所では、活用の可能性や、市の事業用地として買い戻すことも検討する。		

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	一次評価のとおり		